

記入例（申出）

（県提出用）
様式第二

土地買取希望申出書

〇〇年〇〇月〇〇日

神奈川県知事 殿

申出をする者	住所	〒231-8588 横浜市中区日本大通1丁目1番1号 電話(045)210-1111
	氏名	株式会社 ○○○商事 代表取締役 神奈川 次郎

公有地の拡大の推進に関する法律第5条第1項の規定に基づき、下記により、申し出ます。

記

1 土地に関する事項

所在及び地番	地目	地積	当該土地に存する所有権以外の権利		
			種類	内容	当該権利を有する者の氏名及び住所
○○○町 ○○○字○○○1番	雑種地	m ² 990 (987)	抵当権	借付額1千万円 利息 年6.0% 〇年〇月〇日設 定	〇〇市〇〇町〇丁目〇〇 株式会社 ○〇銀行

2 当該土地に存する建築物その他の工作物に関する事項

所在及び地番	用途	構造の概要	延べ面積	当該工作物の所有者の氏名及び住所	当該工作物に存する所有権以外の権利		
					種類	内容	当該権利を有する者の氏名及び住所
m ²							

3 買取り希望価額

	土 地	建築物その他の工作物	合 計
買取り希望価額	10,000,000 円	円	10,000,000 円

4 その他参考となるべき事項

・(担当者)株式会社○○○商事 営業一課 神奈川 太郎 045-210-1111

<記入方法>

- 1 「地目」の欄には、田、畑、宅地、山林等の区分により、その現況を記載すること。
- 2 「地積」の欄には、土地登記簿に登記された地積を記載すること。さらに実測地積が知れているときは、当該実測地積を「地積」の欄にかっこ書きで記載すること。
- 3 「内容」の欄には、存続期間、地代等当該権利の内容をできる限り詳細に記載すること。
- 4 申出をする者、土地に存する所有権以外の権利を有する者又は当該土地に存する建築物その他の工作物に関し所有権若しくは所有権以外の権利を有する者が法人である場合においては、「氏名」にはその法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 5 申出をする者が法人の場合は、「その他参考となるべき事項」の項に担当者の部署名・氏名・電話番号を記載すること（※代理人の場合は社名・住所も記載）。